

レンズの向こうに成長の姿

校 長 武井 正明

あの、涙の同校対決から1か月余り…。

彼らが今日までの時間、何を考え、どのように成長しているのか、期待いっぱい小千谷市体育館に向かった。都合でこの1試合しか観戦できないので尚更集中して観ることにしよう。

会場での彼らは驚くほどいつも通り。笑顔でグータッチだ。とても県大会の緊張の中にいるとは思えない。これまたいつものようにフロアから私を見つけて手を振る選手さえいる。



この下級生たちが伸び伸びとやれる和やかさを作り出しているのは、やはり部長を中心とした3年生の力が大きい。チーム戦は、皆が陰に日向に役割を心得て、盛り立てていかねば、まずこういう雰囲気にはならない。

前任の顧問北山先生は、昨年新人戦で団体県3位になった際「部長の彼のおかげで本当に仲のいい、伸び伸びとした雰囲気を作ってくれています。そのために、相当我慢もしていると思います。本当に成長しました。彼は陰の立役者です」と仰っていた。

現顧問の西脇先生は団体戦初戦の相手、葛塚中はかなり手強い相手だと仰っていた。その予想は当たることになる。

先陣を切ったのスーパー1年生。全く県大会のプレッシャーを感じさせない、表情激しく、自らを鼓舞し相手を倒した。

地区では生き生きと躍動した2年生の彼、全く自分のプレーをさせてもらえない。これが県大会。藻掻いているうちにゲームを落とした。

同じ重圧を感じたか、ダブルスも勝負所で決まらず球が浮く。これも落とし絶体絶命。

ここからの戦いがすごかった。まず地区個人戦で涙が光った彼。立ち上がりはリードを許す苦しい展開。しかしここからの粘りに成長を見た。ゲームカウント1-1からまるでマラソンの終盤のように粘る。その途中から隣コートで試合が始まった彼は、常に平常心。3-0で盤石の試合運びで2-2。いよいよサウスポーの彼に命運は委ねられた。

彼は丁寧に、焦らず、落ち着いてポイントを重ねる。遂に3-2で勝ち切った。

男子ソフトテニスも新津第一に3-0で勝利との朗報が届く。みんな、頑張れー!!

【男子卓球団体決勝リーグ】

対小千谷0-3 対直江津東3-1 対巻西0-3 1勝2敗同率3位入賞も、勝率により4位 惜しくも北信越を逃す!! 個人戦は9位で見事北信越大会進出!!

【剣道女子】一回戦対直江津中等 惜敗 【男子ソフトテニス】 対中条1-2惜敗

【水泳】メドレーは予選11位 100mベストタイムで決勝9位 100m平泳ぎ4位7位 200m平泳ぎ7位2位 【女子バドミントン】 団体初戦惜敗 個人二回戦惜敗